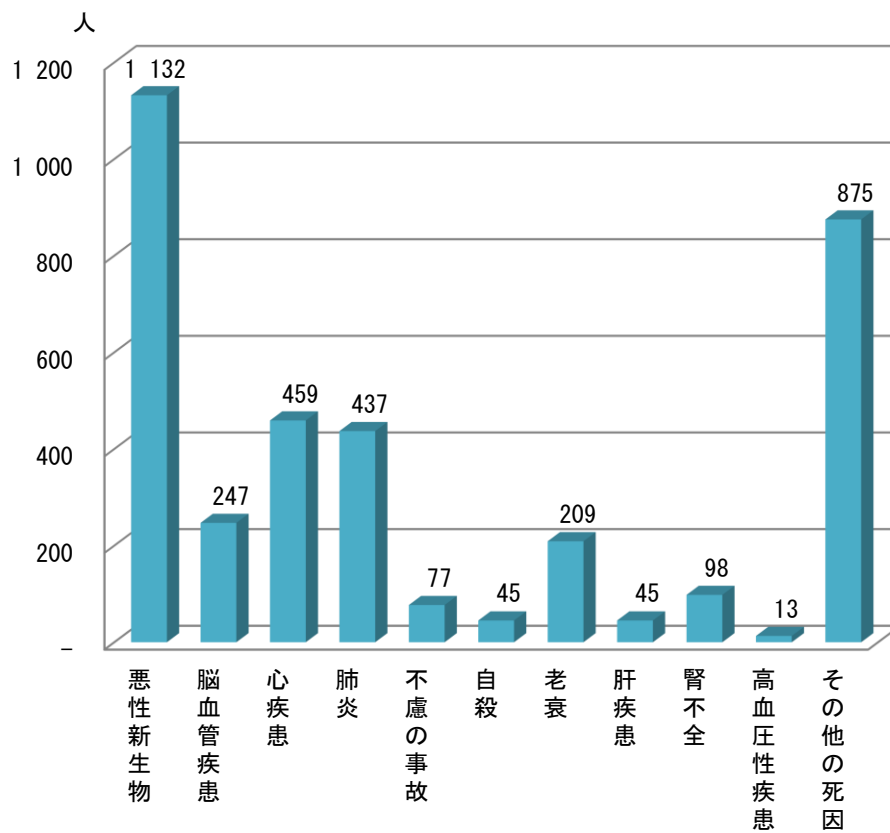


# S 衛生・環境

主要死因別死亡者数（平成28年）



## 1 2 1 人 口 動 態

年 次	出 生	死 亡	自 然 増 加	乳 児 死 亡	新 生 児 死 亡	死 産			周 産 期 死 亡	婚 姻	離 婚
						計	自 然 死 産	人 工 死 産			
平成 2 4 年	1 697	3 528	△ 1 831	2	-	58	18	40	7	1 282	538
2 5	1 731	3 586	△ 1 855	2	2	55	14	41	8	1 248	592
2 6	1 611	3 603	△ 1 992	2	2	58	21	37	6	1 241	573
2 7	1 622	3 718	△ 2 096	1	1	56	28	28	8	1 189	565
2 8	1 532	3 637	△ 2 105	4	4	52	18	34	8	1 172	563

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)

## 1 2 2 主 要 死 因 別 死 亡 者 数

年 次	総 数	悪 性 新 生 物	脳 血 管 疾 患	心 疾 患	肺 炎	不 慮 の 事 故	自 殺	老 衰	肝 疾 患	腎 不 全	高 血 圧 性 疾 患	そ の 他 の 死 因
平成 2 4 年	3 528	1 009	288	616	370	99	71	142	43	96	12	782
2 5	3 586	1 063	264	582	425	75	56	153	44	107	16	801
2 6	3 603	1 066	268	467	435	79	75	163	50	103	13	884
2 7	3 718	1 148	285	464	423	95	58	232	36	97	13	867
2 8	3 637	1 132	247	459	437	77	45	209	45	98	13	875

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)

### 1 2 3 年齢階級別女性人口・出生児数，合計特殊出生率

年次・区分		総数	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	合計特殊出生率
平成24年	出生児数	1 697	27	213	494	533	362	66	2	1.17
	女性人口	53 848	5 936	5 806	6 505	7 516	9 365	9 644	9 076	
25	出生児数	1 731	27	228	482	619	314	61	-	1.25
	女性人口	52 774	5 769	5 637	6 262	7 224	8 937	9 762	9 183	
26	出生児数	1 611	19	182	452	532	352	74	-	1.19
	女性人口	51 539	5 587	5 499	5 967	7 017	8 455	9 823	9 191	
27	出生児数	1 622	25	209	430	550	342	65	1	1.25
	女性人口	50 233	5 429	5 438	5 683	6 717	8 048	9 745	9 173	
28	出生児数	1 532	22	182	416	512	328	72	-	1.22
	女性人口	49 143	5 241	5 224	5 464	6 439	7 760	9 479	9 536	

- (注) 1 女性人口は各年9月末現在である。(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)  
 2 出生児数における15歳から19歳までの年齢階級および45歳から49歳までの年齢階級には、それぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

### 1 2 4 医療施設数，病床数および医療関係者数

区 分		平成24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
医療施設数	病院	29	29	29	29	29
	一般診療所	227	223	224	215	216
	歯科診療所	136	133	134	131	133
	助産所	1	1	1	1	2
	<b>総数</b>	<b>6 970</b>	<b>6 867</b>	<b>6 782</b>	<b>6 710</b>	<b>6 629</b>
病床数(床)	病院	6 452	6 353	6 284	6 250	6 231
	精神	1 433	1 382	1 332	1 332	1 332
	結核	40	40	40	40	40
	感染症	6	6	6	6	6
	療養	1 014	1 014	1 014	1 014	1 014
	一般診療所	3 959	3 911	3 892	3 858	3 839
	助産所	-	-	-	-	-
医療関係者数(人)	医師	800	...	777	...	801
	歯科医師	181	...	185	...	183
	薬剤師	658	...	672	...	680
	保健師	110	...	96	...	119
	助産師	77	...	81	...	73
	看護師	3 657	...	3 902	...	4 056
	准看護師	1 622	...	1 534	...	1 410

- (注) 1 各年度末現在 (資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)  
 2 医療関係者数については隔年調査である。(12月31日現在)

## 1 2 5 その他の医療施設等の状況

区 分	平成24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
あん摩・はり・きゅう施術所	176	173	173	179	120
柔道整復施術所	86	85	88	92	92
薬 局	179	182	178	177	177
医薬品販売業	168	165	159	152	151
歯科技工所	79	78	76	77	79

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)

## 1 2 6 市立病院利用状況

### (1) 市立函館病院

科 別	平成24年度		25年度		26年度		27年度		28年度	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
総 数	192 257	294 732	191 249	290 829	175 949	279 665	162 998	269 706	153 454	264 803
血液内科	12 166	13 307	13 220	15 207	12 362	13 917	13 485	13 946	12 691	14 416
精神科	20 882	22 103	17 909	19 524	5 445	8 233	-	3 636	-	3 752
神経内科	6 812	13 127	5 786	12 506	9 108	12 114	8 552	11 895	5 418	11 703
呼吸器内科	16 937	16 231	15 832	16 248	17 030	15 357	16 863	14 478	16 016	13 735
消化器内科	40 653	42 177	43 470	44 338	41 941	44 283	36 872	43 586	29 717	39 143
循環器内科	11 945	17 153	11 886	15 020	13 260	14 505	14 497	13 827	13 869	13 327
小児科	4 446	13 833	4 312	11 705	3 503	9 928	4 144	10 454	4 254	10 413
消化器外科	20 608	12 418	21 911	13 005	20 110	12 721	19 332	12 070	21 134	12 394
整形外科	17 297	20 648	16 536	20 925	14 846	18 709	15 006	17 463	13 274	16 101
形成外科	1 855	4 739	2 293	4 784	1 396	5 348	1 841	5 485	2 848	4 876
脳神経外科	5 659	8 414	5 495	7 691	4 840	5 791	3 993	4 991	6 563	5 155
呼吸器外科	1 247	494	1 093	443	921	480	1 228	495	1 152	432
心臓血管外科	10 210	6 970	9 426	6 705	9 794	5 508	8 951	5 220	9 165	5 552
皮膚科	-	4 580	-	4 486	-	4 352	-	3 827	-	3 720
泌尿器科	9 321	19 887	9 721	20 501	8 941	19 524	7 626	16 800	7 290	16 688
産婦人科	3 898	6 744	3 711	7 036	3 813	6 792	3 643	7 380	4 478	7 417
眼科	654	8 558	585	9 000	779	9 228	830	8 969	882	8 658
耳鼻咽喉科	4 483	11 013	5 845	11 193	4 485	10 490	3 775	8 686	2 564	6 679
放射線科	1 066	13 549	147	6 232	415	11 747	256	10 277	161	9 761
歯 科	22	7 751	73	9 747	258	11 220	222	11 190	114	10 973
乳腺外科	2 068	4 067	1 963	4 013	2 687	4 025	1 861	3 593	1 833	3 864
リハビリ科	28	26 969	35	30 520	15	35 393	21	41 438	31	46 044

(注) 1 患者数は延べ数である。

(資料：函館市病院局「事業概要」)

2 歯科については、矯正歯科・歯科口腔外科を含む。

## (2) 市立函館恵山病院

科 別	平成24年度		25年度		26年度		27年度		28年度	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
総 数	19 410	17 835	17 904	16 781	17 848	16 559	16 164	15 493	15 846	14 065
内 科	17 302	11 235	15 120	11 912	15 686	11 363	13 040	10 487	12 020	10 193
小 児 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 科	2 108	6 600	2 784	4 869	2 162	5 196	3 124	5 006	3 826	3 872
リ ハ ビ リ 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(資料：函館市病院局「事業概要」)

## (3) 市立函館南茅部病院

科 別	平成24年度		25年度		26年度		27年度		28年度	
	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来	入院	外来
総 数	13 414	25 549	15 302	25 167	14 960	23 958	13 149	21 986	12 351	22 710
内 科	13 134	18 048	14 991	18 032	14 791	16 895	12 853	15 767	12 242	15 911
小 児 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
外 科	280	7 501	311	7 135	169	7 063	296	6 219	109	6 799
整 形 外 科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(資料：函館市病院局「事業概要」)

127 環境衛生関係施設状況

施設		平成24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
総数		3 677	3 716	3 725	3 593	3 605
営業	ホテル	90	91	90	69	76
	旅館	108	108	104	70	67
	簡易宿所	37	39	41	34	39
	下宿	18	18	17	5	5
業	映画館	2	2	2	2	2
	スポーツ施設	1	1	1	2	2
	その他	8	8	9	5	5
関係	理容所	385	382	375	362	350
	美容所	635	635	633	634	630
	クリーニング所	298	300	299	240	237
	コインオペレーション	35	35	36	38	39
	公衆浴場	26	25	25	24	23
水道施設	普通浴場	32	31	32	30	30
	簡易水道事業	-	-	-	-	-
	専用水道	2	2	2	3	3
	簡易専用水道井戸等	483	478	469	440	442
その他	浄化槽	1 213	1 257	1 285	1 328	1 345
	畜舎・家きん舎	10	10	10	10	10
	化製場	1	1	1	1	1
	魚介・鳥類等製造貯蔵	3	3	2	2	2
	死亡獣畜取扱場	2	2	2	2	2
	墓地	81	79	83	83	83
	火葬場	4	4	4	4	4
	納骨堂	68	70	70	70	71
	特定建築物	125	125	124	126	128
	プー	10	10	9	9	9

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」、函館市環境部環境推進課「清掃事業概要」)

(注) 各年度末現在

128 食品衛生法の許可を要する営業施設数および監視指導数

(平成28年度)

業 種	施 設 数	許 可 件 数		期 限 切 れ 廃 止 件 数	監 視 指 導 延 施 設 数
		更 新	新 規		
総 数	6 520	793	617	624	3 794
飲 食 店 営 業	3 723	398	392	413	1 596
喫 茶 店 営 業	388	64	46	30	274
菓 子 製 造 業	377	53	32	19	348
あ ん 類 製 造 業	2	-	-	-	13
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業	16	2	-	-	28
乳 処 理 業	3	-	-	1	20
乳 製 品 製 造 業	19	2	-	2	39
乳 類 販 売 業	536	75	40	47	294
食 肉 処 理 業	16	2	2	-	11
食 肉 販 売 業	424	57	33	36	287
食 肉 製 品 製 造 業	11	3	1	-	25
魚 介 類 販 売 業	609	81	42	48	488
魚 介 類 せ り 売 営 業	8	-	-	-	-
魚 肉 ね り 製 品 製 造 業	20	5	1	-	34
食 品 の 冷 凍 ま た は 冷 蔵 業	116	17	10	5	106
清 涼 飲 料 水 製 造 業	10	-	-	-	6
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業	1	-	-	-	5
氷 雪 製 造 業	16	3	-	-	3
氷 雪 販 売 業	-	-	-	-	-
食 用 油 脂 製 造 業	2	-	-	1	9
み そ 製 造 業	6	1	-	-	2
醬 油 製 造 業	2	1	-	-	1
ソ ー ス 類 製 造 業	14	2	2	1	12
酒 類 製 造 業	2	-	-	-	-
豆 腐 製 造 業	11	2	1	2	6
納 豆 製 造 業	1	-	-	-	1
め ん 類 製 造 業	13	4	1	2	18
そ う ざ い 製 造 業	160	19	14	15	158
缶 詰 ま た は 瓶 詰 食 品 製 造 業	9	-	-	1	6
添 加 物 製 造 業	5	2	-	1	4

(資料：市立函館保健所「保健所事業概要」)

## 129 ごみ処理状況

(単位：トン)

区 分		平成24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
収集量	総 数	118 230	119 243	117 639	114 031	109 641	
	直営収集	計	60 973	60 426	58 438	57 229	55 407
		直営車	4 133	3 665	3 554	3 138	2 422
	委託車	56 840	56 761	54 884	54 091	52 985	
	許可業者	35 667	36 072	35 876	36 168	35 892	
	一般持込	10 406	10 975	11 093	11 826	11 790	
産業廃棄物	11 184	11 770	12 232	8 808	6 552		
処理量	総 数	118 230	119 243	117 639	114 031	109 641	
	焼 却	91 860	91 827	90 054	89 056	87 361	
	埋 立	17 270	18 247	18 711	16 295	13 708	
	その他(資源化)	9 100	9 169	8 874	8 680	8 572	

(注) 処理量中、埋立については焼却残滓を除く。

(資料：函館市環境部環境総務課)

## 130 し尿処理状況

(単位：kℓ)

区 分		平成24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	
収集量	総 数	58 701	57 689	56 240	54 525	53 965	
	直営収集	計	48 897	47 674	45 825	44 877	44 272
		直営車	3 382	3 169	1 683	-	-
	委託車	45 515	44 505	44 142	44 877	44 272	
	許可業者	生し尿	5 441	5 794	5 825	5 322	5 183
		浄化槽汚泥	4 363	4 221	4 590	4 326	4 510
処理区域外	その他	-	-	-	-	-	
処理量	総 数	301 288	289 617	267 804	253 511	246 201	
	処 理 施 設	58 701	57 689	56 240	54 525	53 965	
	施 設 維 持 用 水	242 587	231 928	211 564	198 986	192 236	

(資料：函館市環境部環境総務課)



### 131 公害苦情種類別取扱件数

(単位：件)

年 度	総 数	大気汚染	水質汚濁	騒 音	振 動	悪 臭	その他
平成24年度	53	9	3	24	1	16	-
25	30	4	3	14	2	7	-
26	44	11	1	22	2	8	-
27	29	4	-	16	1	7	1
28	40	1	-	21	3	15	-

(資料：函館市環境白書)

### 132 二酸化硫黄濃度測定結果

(単位：ppm)

年 度	万年橋小学校		亀田中学校		中部小学校	
	最高値	評価値	最高値	評価値	最高値	評価値
平成24年度	0.005	0.003	0.003	0.002	0.004	0.003
25	0.005	0.004	0.004	0.002	0.006	0.003
26	0.006	0.003	…	…	0.004	0.003
27	0.006	0.003	…	…	0.004	0.003
28	0.005	0.003	…	…	0.003	0.002

(資料：函館市環境白書)

- (注)
- 1 最高値：1日平均値の最高値
  - 2 評価値：1日平均値の2%除外値（1年分の1日平均値を順に並べ、高い方から2%の範囲にあるものを除いたときの最高値）
  - 3 亀田中学校は、平成25年度で測定を終了した。

### 133 二酸化窒素濃度測定結果

(単位：ppm)

年 度	美原 (亀田福祉センター)		駒場 (駒場小学校)		万年橋小学校	
	最高値	評価値	最高値	評価値	最高値	評価値
平成24年度	0.037	0.029	0.041	0.028	0.034	0.028
25	0.035	0.026	0.039	0.026	0.034	0.027
26	0.031	0.025	0.034	0.025	0.039	0.027
27	0.033	0.025	0.035	0.025	0.040	0.028
28	0.031	0.023	0.036	0.024	0.038	0.027

(資料：函館市環境白書)

- (注) 1 最高値：1日平均値の最高値  
 2 評価値：1日平均値の年間98%値（1年分の1日平均値を順に並べ、低い方から98%に相当する値）

### 134 浮遊粒子状物質濃度測定結果

(単位：mg/m<sup>3</sup>)

年 度	美原 (亀田福祉センター)		駒場 (駒場小学校)		万年橋小学校	
	最高値	評価値	最高値	評価値	最高値	評価値
平成24年度	0.053	0.034	0.039	0.030	0.041	0.030
25	0.061	0.042	0.058	0.045	0.062	0.038
26	0.057	0.042	0.054	0.042	0.059	0.040
27	0.060	0.038	0.058	0.043	0.058	0.036
28	0.071	0.033	0.039	0.032	0.050	0.033

(資料：函館市環境白書)

- (注) 1 最高値：1日平均値の最高値  
 2 評価値：1日平均値の2%除外値（1年分の1日平均値を順に並べ、高い方から2%の範囲にあるものを除いたときの最高値）

## 135 主要河川等水質測定結果

### (1) 松倉川・亀田川

区分・年度		松 倉 川					亀 田 川				
		河 口	松 倉 橋	松 聖 橋	下 鱒 川 合 流 前	三 森 橋	寅 沢 川 河 口	大 森 橋	亀 田 橋	神 山 橋	ず い き 橋
BOD (mg/l)	平成24年度	0.7	0.7	0.9	0.5	0.6	0.6	1.0	1.3	1.7	0.6
	25	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	<0.5	1.3	2.3	1.8	0.7
	26	1.0	0.8	0.8	0.6	0.5	<0.5	1.0	1.0	1.1	0.5
	27	0.7	0.9	1.0	0.6	0.7	0.6	1.4	1.1	1.1	0.7
	28	0.9	0.9	0.9	0.6	0.6	0.6	1.2	1.2	1.4	0.5

(資料：函館市環境白書)

### (2) 常盤川・汐泊川・熊別川・尻岸内川・矢尻川・川汲川

区分・年度		常盤川	汐泊川	熊別川	尻岸内川	矢尻川	川汲川
		臨 港 橋	汐 泊 川 橋	新 浜 中 橋	女 那 川 橋	矢 尻 川 橋	川 汲 橋
BOD (mg/l)	平成24年度	2.2	0.6	0.6	0.5	0.6	1.3
	25	1.4	0.5	0.5	<0.5	0.6	0.5
	26	1.8	0.6	0.8	0.5	0.5	0.5
	27	2.4	0.9	1.0	0.8	0.6	1.0
	28	1.4	0.5	0.8	0.5	0.6	0.7

(資料：函館市環境白書)

### (3) 函館海域

区分・年度		函 館 港 外			函 館 港 内	
		( 茂 辺 地 川 沖 ) S T 1	( 函 館 湾 中 央 ) S T 2	( 久 根 別 川 沖 ) S T 3	( 港 町 ふ 頭 沖 ) S T 4	( 中 央 ふ 頭 沖 ) S T 5
COD (mg/l)	平成24年度	1.8	1.9	1.9	2.4	2.3
	25	1.5	1.7	1.9	2.0	2.4
	26	2.0	2.1	2.3	3.1	2.7
	27	1.6	2.0	1.8	2.0	2.3
	28	1.8	1.5	1.7	2.5	1.9

(資料：函館市環境白書)

- (注) 1 表(1), 表(2)の常盤川および表(3)について, 年度平均値から75%値に変更した。  
 2 数値の前に不等号が付いているもの(<0.5)は, 報告下限値未満(0.5mg/l未満)であることを表す。  
 3 75%値: 年間の測定結果(n個)のうち, 値の小さい順から(n×0.75)番目の値をいい, この値が環境基準値以下であれば環境基準を達成したことになる。  
 4 BOD(生物化学的酸素要求量): 水中の有機物が好気性微生物の作用を受けて徐々に酸化, 分解され安定化していく過程で消費される酸素の量で, 環境基準では河川の汚濁指標として採用されている。この値が大きいかほど汚濁が著しいことになる。  
 5 COD(化学的酸素要求量): 水中の有機物等を酸化剤によって化学的に酸化する際に消費される酸化剤の量を酸素量に換算したもので, 環境基準では海や湖沼の汚濁の指標として採用されている。この値が大きいかほど汚濁が著しいことになる。